

目 次

まえがき

1. 倉安川流域の概況

1.1 流域の概況	1
1) 流域の地形	1
2) 社会環境	2
(1) 人口	2
(2) 産業経済	2
1.2 河道概況	5
1) 河道	5
2) 河道の縦断形状	5
3) 河幅および横断形状	5
4) 河道流下能力	5
5) 河道改良の状況	5
1.3 利水形態の変遷	10
1) 倉安川開削当時の利水形態	10
(1) 倉安川開削の基本構想	10
(2) 倉安川の開削と利水、舟運機能	10
(3) 倉安川の歴史的意義	11
2) 現在の利水実態	12
(1) 岡山備南地域における水文特性	12
(2) 利水実態	13
3) 文献・聞き取り情報にみる昔の倉安川の情景	23

2. 中世までの児島湾北岸地域の開発

2.1 児島湾周辺の地形・地質・海象と平野の成り立ち	27
1) 地形	27
2) 地質	28
3) 海象	28
4) 第四紀当時の児島湾	30
2.2 原始時代から古墳時代に至る生活環境	33
2.3 古代・中世の新田開発と生活環境の推移	35
1) 古代農耕の形態	35
(1) 古墳時代から律令期	35
(2) 国衙と荘園	36
2) 中世末期の児島湾北岸地域の開発	39
(1) 集落の形態と農家の保有耕地	39
(2) 日本の農業土木工事	40

(3) 岡山県の農業土木	41
(4) 利水と取水堰	42

3 . 近世初頭における児島湾北岸地域の新田開発と治水・利水

3.1 近世初頭の社会情勢	44
3.2 開発前後の社会的背景	44
1) 行政、経済	44
2) 都市計画と治水・利水	45
(1) 岡山城下町の建設	45
(2) 旭川、吉井川の治水・利水	46
3.3 児島湾北岸地域の新田開発と水利	50
1) 近世初頭の新田開発計画とその限界	50
2) 倉田三新田	54
(1) 倉田三新田の開発	54
(2) 倉安川の開削	55
3) 幸島新田	59
4) 沖新田	60
(1) 当初計画 (1685 年)	60
(2) 実施計画 (1691 年)	61

4 . 倉安川開削計画

4.1 倉安川開発構想と具体の計画	65
1) 治水・利水上の課題	65
(1) 砂川を中心とした治水事業	65
(2) 利水事業	68
2) 倉安川の具体の計画	71
3) 運河としての機能	72
(1) 交通ネットワーク上の位置づけ	72
(2) 倉安川のもつ利便性とその限界	76
(3) 加子浦 = 中川村の舟頭稼の許可	77
4.2 倉安川の開削工事	78
1) 計画の一部変更	78
2) 開削位置	79
3) 倉安川開削工事数量	81
4) 工事費	82
5) 構造物	82
4.3 倉安川の果たした役割	85
1) 縦断形状、流量、水位からみた利水上の役割	85
2) 舟運の役割	87
3) 完成後の変遷	87

4) 石匠河内屋治兵衛	92
5) 水密構造技術の開発	93

5 . 児島湾北岸地域の水源と用水系統

5.1 倉安川開削当時の水源と用水系統	95
5.2 用水管理システム	98
1) 藩政時代の用水管理	99
2) 番水制	99
3) 明治以降の用水管理	100
5.3 現在の水源と用水系統	101

6 . 百間川、砂川改修との関わり

6.1 百間川との関わり	106
1) 百間川の築造	106
2) 沖新田の完成と百間川	107
6.2 砂川との関わり	109
6.3 現在の倉安川（百間川以西）の治水計画	109

付

参考文献

年表

上道郡倉安川絵図

倉安川現地写真集

執筆者